

# 機械設備工事 特記仕様書

(選択肢中に於いては ⊙ 印事項を適用する)

	工 事 名 称	皆 野 町 文 化 会 館 空 調 設 備 更 新 工 事		
	工 事 場 所	埼 玉 県 秩 父 郡 皆 野 町 大 字 皆 野 1418-1、他		
	建 物 概 要	RC 造 3 階 建	建 築 面 積 1,916.62㎡	延 床 面 積 2,402.60㎡
	工 事 種 目	<div> <div>A. 給排水衛生設備工事</div> <div>B. 空調調和設備工事</div> <div>C. その他工事</div> </div> <div> <div>・ 衛生器具 設備</div> <div>・ 給水 設備</div> <div>○ 排水 設備</div> <div>・ 給湯 設備</div> <div>・ ガス 設備</div> <div>・ 屋内消火栓 設備</div> <div>・ 浄化槽 設備</div> <div>・</div> </div> <div> <div>○ 空調調和 設備</div> <div>・ 換気 設備</div> <div>○ 自動制御 設備</div> <div>・ オイル 設備</div> <div>・ 床暖房 設備</div> <div>・</div> <div>・</div> <div>・</div> </div> <div> <div>○ 撤去工事</div> <div>・</div> <div>・</div> <div>・</div> <div>・</div> </div>		
工 事 概 要	一 般 事 項	<p>1. 本工事は本設計図書によるものとし、記載以外の事項については</p> <p>○ 国土交通省大臣官房監修 公共建築工事標準仕様書及び工事標準図（機械設備工事編）（平成28年度）</p> <p>・ 国土交通省大臣官房監修 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成28年度）</p> <p>・</p> <p>による他、監督員の指示により施工するものとする。</p> <p>2. 本工事設計図書及び仕様書に不明疑義な点が生じた場合は文書で照合し、係員の指示を仰ぐものとする。</p> <p>また、設計図書に記載無き事項でも本工事完成取り扱い並びに法規上必要と認められるものは、請負者の負担により施工するものとする。</p> <p>3. 本工事の施工にあたっては、事前にメーカーリスト・承認図・施工図等を提出し、係員の承認を得た後着手とする。</p> <p>4. 機器類の仕様は 製造者の標準仕様 国土交通省仕様 とする。</p> <p>5. 本工事完成にあたっては、係員立合いの上、試験・検査をし、その結果不完全・不良の箇所があった場合は直ちに改善を行い完全なものとして引き渡す事とする。</p> <p>6. 完成図他提出書類提出様式・部数等は監督員の指示による。</p> <p>7. 本工事に必要な官公署等への届出・申請等の手続きは請負者の負担及び責任において速やかに行</p>		
	工事について	<p>・ 事務室等の工事については、業務に支障のない様に、業務時間外又は休日に行う事。</p> <p>・ 工事を行う際は、養生及び清掃を行い、業務に支障のない様にする事。</p>		
	他工事との 取り合い	別紙工事区分表による。		
	A. 給排水衛生 設備工事	<p>衛生器具設備</p> <p>1. 図示位置に図示仕様の器具類を堅固に見えがかり良く取り付ける。器具色は現場指示とする。</p>		
工 種 別 仕 様		<p>○ 給水設備 （※ 空調設備に含む補給水工事）</p> <p>1. 配管材料 （埋設以外） ・ 塩ビライニング鋼管（ ・ SGP-VA ○ SGP-VB ・ SGP-VD ）</p> <p>（屋内埋設） ・ 塩ビライニング鋼管（SGP-VD） ・</p> <p>・ 耐衝撃性硬質塩化ビニル管（HIVP） ・ 硬質塩化ビニル管（VP）</p> <p>（屋外埋設） ・ 塩ビライニング鋼管（SGP-VD） ・</p> <p>・ 耐衝撃性硬質塩化ビニル管（HIVP） ・ 硬質塩化ビニル管（VP）</p> <p>2. 水道加入金は ・ 別途 ・ 本工事に含む ・ 免除 とする。</p> <p>3. 地中埋設配管の埋設深さは、公道部分は管上 mm以上、敷地内車両乗入箇所は管上 600mm以上、敷地内車両乗入の無い箇所は管上 300mm以上とする。</p> <p>4. 地中埋設の管上部には埋設表示テープを埋設する。</p> <p>5. 埋設管路の主要曲り部・分岐部には埋設標示杭を設置する。（舗装面の場合は埋設型表示びょうとする）</p>		

[illegible]

工 種 別 仕 様	B. 空調和 設備工事	<p>○ 空調和設備</p> <p>1. 配管材料    (冷温水管)    ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白)    ・ 耐熱塩ビライニング鋼管  (冷却水管)    ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白)    ・ 塩ビライニング鋼管 (SGP-VA)  (膨 張 管)    ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白)    ・ 耐熱塩ビライニング鋼管  (冷 媒 管)    ○ 断熱材被覆鋼管    ・ 鋼管  (ドレン管)    ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白)    ○ 硬質塩化ビニル管 (VP)</p> <p>2. ダクト    ○ 亜鉛鍍鉄板    ・ ステンレス鋼板 (SUS304)  ・ スパイラルダクト    ・ グラスウールダクト</p> <p>※ 制気口等の色は現場指示とする。</p> <p>3. 保温工事    ○ 冷媒管の屋内外露出部分は、S U S製ラッキングとする。</p>
		<p>・ 換気設備</p> <p>1. 図示仕様のものを堅固に見えがかり良く取り付けける。</p> <p>2. ダクト    ・ スパイラルダクト    ・ 硬質塩化ビニル管 (VU)    ・ 亜鉛鍍鉄板</p> <p>※ 制気口等の色は現場指示とする。</p>
		<p>・ 自動制御設備</p> <p>1. 図示仕様の通りとする。</p>
		<p>・ オイル設備</p> <p>1. メインタンク    (地下)    Ⅷ ( ・ 直埋    ・ タンク室 )    エポキシ樹脂タール防錆</p> <p>2. サービスタンク    Ⅷ    架台    H    防油堤 (建築工事)</p> <p>3. 配管材料    (埋設以外)    ・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒)    (ネジ接合)  (埋 設)    ・ 硬質塩化ビニル外面被覆鋼管    (溶接接合)</p> <p>※ 埋設管の溶接部防食措置は プライマー+塗装材 (ブローンアスファルト)+覆装材 (ガラスクロス 1 回巻(二重巻) ) とする。</p>
		<p>・ 床暖房設備</p> <p>1. 図示仕様の通りとする。</p>
	C. その他工事	<p>○ 撤去工事</p> <p>1. 図示仕様の通りとする。</p>
	D    メーカーリスト	<p>○ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿 (最新版) による。</p>

工 事 名	図 面 名 称	縮 尺	設計年月日	訂正年月日		照査・検閲		総括設計者		担当設計者		構造設計者		図 面 番 号
皆野町文化会館空調設備更新工事	機 械 設 備 特 記 仕 様 書	A1版 N/S	H29.03	。										M-001
		A3版 N/S												